

エヌ・ティ・ティラーニングシステムズ株式会社（本社:東京都港区、代表取締役社長:中村 克央）は、人気の問題集がスマートフォンやタブレット、PCで学習できる「大学受験倶楽部」の『ザ・ドリル』の利用者に対し、スマートフォン等のデジタル機器を利用した新たな学習スタイルの実態やデジタル教材の有効性について調査しました。

1. 調査概要

- 調査対象 : 大学受験倶楽部『ザ・ドリル』利用者
- 調査方法 : Webアンケート
- 調査期間 : 平成25年3月1日～3月11日 及び 4月5日～4月14日
- 有効回答数 : 116名

2. 調査目的

スマートフォンやタブレットの飛躍的な普及を背景に、教育分野でもICT活用が進む中、昨年春よりサービス提供している大学受験倶楽部『ザ・ドリル』の利用者が、スマートフォン・タブレット等のデジタル機器をどのように学習に活用しているか、また、それをどのように感じているか等、新しい学習スタイルの実態を把握し、今後の更なるサービス向上の基礎データとすることを目的に実施いたしました。

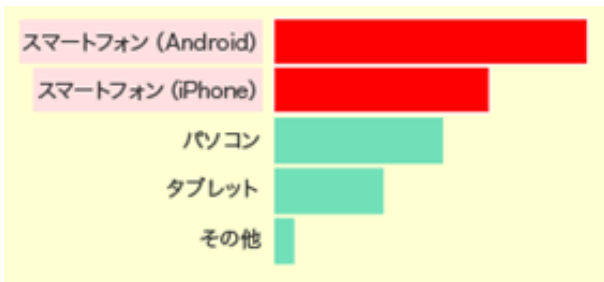
3. 調査結果の考察

受験生は限られた時間の中で、より効率的に学習する工夫をしており、通学時間などのスキマ時間にスマートフォンを活用して学習する新しいスタイルが十分受け容れられていると考えられます。また、苦手な問題だけを抽出する、学習履歴が可視化されるなどのICTがもたらす効果が学習に役立っており、デジタル教材が有効であることが伺えます。

4. 調査結果

(1) 利用者の属性について

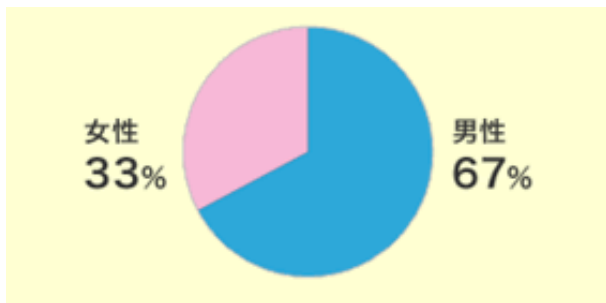
■ 利用機種



Androidスマートフォンで利用する人が最も多く、次いでiPhone、パソコン、タブレットの順でご利用いただいております。高校生にもスマートフォンを使った学習スタイルが十分受け容れられていることがわかります。

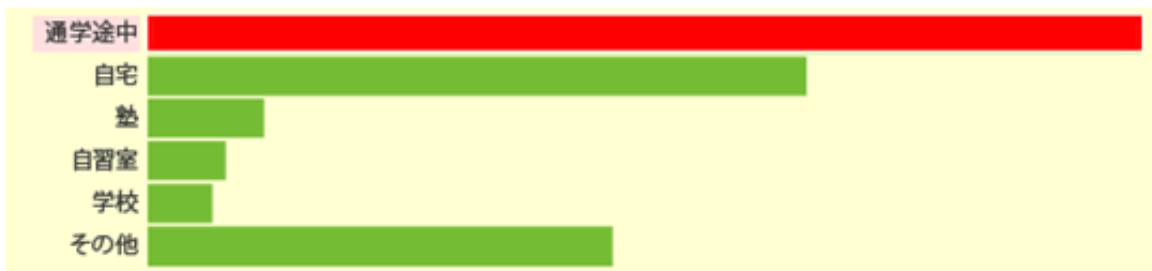
■ 性別

男女比については、男性の比率が高くなっています。



(2) 利用状況について

■ 利用場所



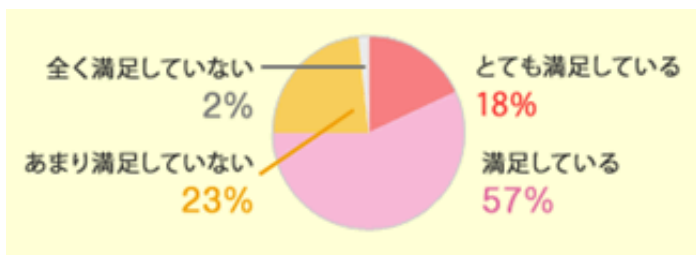
「通学途中」と回答した人が最も多く、スマートフォン・タブレットを活用することで通学時間が貴重な学習時間に充てられていることがわかります。

■ スマートフォン・タブレット向けデジタル教材と実際の問題集（本）の併用について



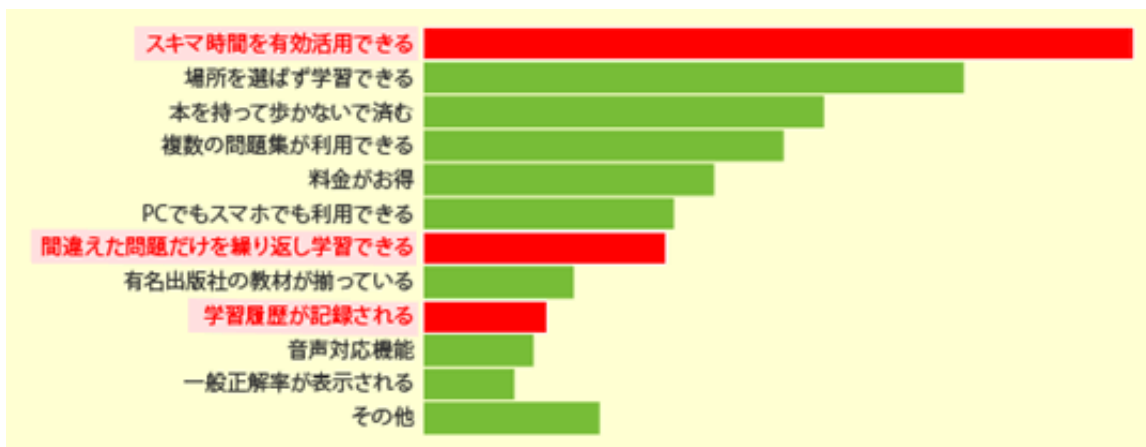
約半数の人が紙の本を併用しながら、学習しています。デジタル教材だけでなく、書籍と併用して、学習効率を上げるよう工夫している様子が伺えます。

■ 満足度



大学受験倶楽部の『ザ・ドリル』に対して、75%の人が「満足」と回答しています。スマートフォン・タブレット等のデジタル機器を使った学習サービスに満足していることがわかります。

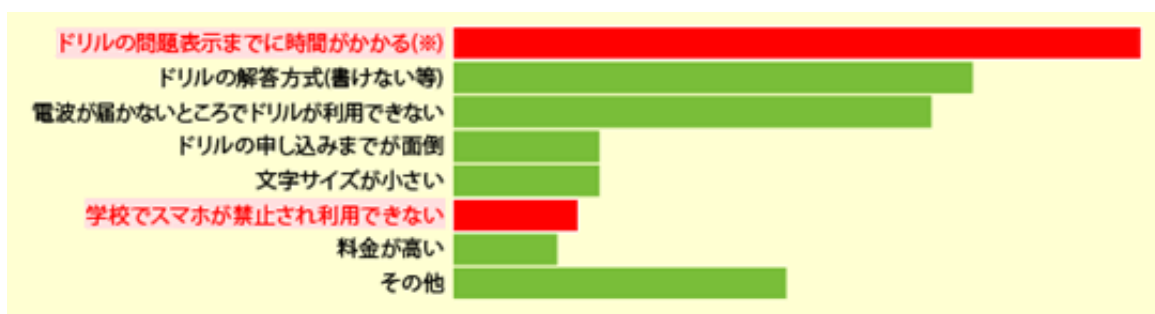
■ 満足している理由について



「スキマ時間を有効活用できる」と回答した人が最も多く、次いで「場所を選ばず学習できる」が多くなっています。忙しい高

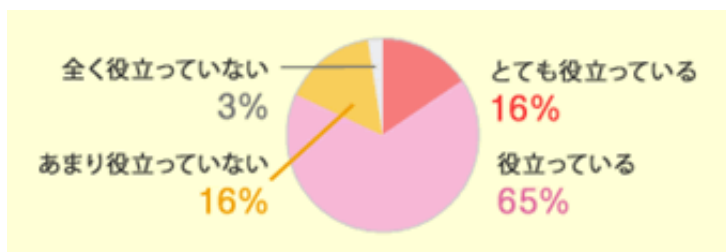
校生活の中で、限られた時間を有効に活用するためにデジタル教材を利用している人が多くいることがわかります。また、「間違えた問題だけを繰り返し学習できる」「学習履歴が記録される」などICTを利用した利点を挙げる人もいて、デジタル教材が有効であると感じていることがわかります。

■満足していない理由について



- 『ザ・ドリル』では、マルチデバイスに対応するためクラウド型で提供しており、レスポンスに不満を抱く人が多くいました。
※現在は、システムのチューニングを行い、表示時間を短縮しております。
- 学校でスマートフォンの利用が禁止されている方もいました。

■学習への役立ち度



81%の人が学習に「役立っている」と回答しています。デジタル教材が学習に役立っていることがわかります。

<参考> 大学受験倶楽部会員の合格の声

アンケート調査と同時期に収集した、今春大学に合格した大学受験倶楽部会員の合格の声から、『ザ・ドリル』の具体的な利用に関するコメントの抜粋を紹介します。

- 「紙の本を持っていて、デジタル教材で復習できたことが良かった。また、勉強の休憩や移動時間にたくさんの演習量を積み、限られた時間を有効活用できた。」
- 「様々な問題集を電車に乗っている時などのスキマ時間に解くことができ、助かりました。」
- 「とにかくスキマ時間をたくさん利用して勉強できたこと、風邪などになってもスマートフォンで寝転びながらでも勉強できたことが良かったです。」
- 「Androidアプリではまだ大学受験に適したものが少ないので電車内でスマートフォンを利用して勉強するのに役立った。」
- 「電車の中で手軽に英単語をチェックできたのがよかった。」
- 「受験生は頭に勉強がずっとあってプレッシャーなので少しでも逃げたという罪悪感を抱かないように休憩してテレビのCMの間もやっていました。」
- 「ザ・ドリルはやはり良かったです。自分が日々成長していくのがよく分かりました。」

大学受験倶楽部とは

- Z会、河合出版、駿台文庫、Gakkenなどの実績ある有名出版社の人気教材をスマートフォン・タブレット・PC対応のドリル形式で学習することができるサービスです。
- クラウドに蓄積された学習履歴に基づき、苦手問題の繰り返し学習が可能です。

☎【大学受験倶楽部サイト URL】 <http://jukenclub.manavino.jp/>

一般販売だけでなく、デジタル副教材として学校や塾等の法人向けにも提供しています。
(学校や塾等での利用に有効な学習管理機能や小テスト機能も平成25年夏に提供予定です。)

■ 導入事例



学校法人博多学園 博多高等学校 様

<http://www.hakata.ed.jp/highschool/>

● 導入の背景

2010年より、学生・教職員を対象にiPadを100台導入。iPadを高等学校の学生・教員に無償貸与したのは、博多高等学校が国内初。

2013年度より、進学コースの生徒は教室や自宅で学習できるようiPadを購入。現在、校内全体にWiFi環境を整備、iPad総数は433台。

● 導入内容

今年4月より大学受験倶楽部「ザ・ドリル全教材パック365日プラン」を導入。進学コース全生徒がiPadにて朝のホームルーム時間に10分程度自学自習用として活用。英語、国語、社会、理科、数学の授業中での利用も検討中。

【お問い合わせ先】

会社名：エヌ・ティ・ティラーニングシステムズ株式会社
本社所在地：〒106-8566 東京都港区南麻布1-6-15
アーバンネット麻布ビル
ネットラーニング推進部 ネットスクール推進部門
メールアドレス：ns-op@azb.nttlls.co.jp
電話番号：03-5419-7309